

40, 1984-1998.

高橋浩一郎, 1944: 移動しつつある気圧の場に伴う風に就いて, 気象集誌, 22, 19-21.

立平良三, 山崎拓哉, 瀬古 弘, 島津好男, 1995: 単一ドップラーレーダーによる台風周辺の上層風推定 (VVP法の台風への適合), 日本気象学会予稿集, 67, 174.

Terada, K. and J. Kondo, 1972: Trajectory of air

parcel and energy supply from the ocean in typhoon area, Umi to Sora, 48, 1-14.

山下 洋, 1974: 台風域内の変圧風分布, 研究時報, 26, 151-156.

Yoshizumi, S., 1968: On the asymmetry of wind distribution in the lower layer in typhoon, J. Meteor. Soc. Japan, 46, 153-159.

支部だより

第3回中部支部公開気象講座の開催報告及びテキストの案内

日本気象学会中部支部では1996年8月31日(土), 第3回公開気象講座を「気象環境と東海地方—地球温暖化・酸性霧と雨・オゾン層破壊—」をテーマとして, 名古屋市中小企業振興会館において開催した。

受講者は, 10代から70歳前後の方まで, およそ130人であった。また, テレビ局3局と新聞社3社による取材もあり, その様子は同日のテレビや翌日の新聞で報道された。

講義の題名及び講師は次のとおりである。地球環境問題が幅広い層の人々に大きな関心事になっていることに加えて, いずれの講義も, 東海地方に生活する人々への直接的な影響もまじえた内容であり, 大変好評であった。

「地球温暖化と東海地方の気候」

大和田道雄 (愛知教育大学)

「東海地方の渇水と降雨傾向」

加藤内蔵進 (名古屋大学大気水圏科学研究所)

「平野の酸性雨・山地の酸性霧」

石坂 隆 (名古屋大学大気水圏科学研究所)

「太陽紫外線と東海地方の生活」

岩坂泰信 (名古屋大学太陽地球環境研究所)

なお, 講座で使用したテキストに残部がありますので, 興味のある方は下記の要領で申し込んでください。

記

価 格: 1冊700円 (A4版48ページ)

送 料: 1冊240円, 2~3冊310円, 4~5冊340円
6~8冊380円

申込先: 〒464 名古屋市千種区日和町2-18

名古屋地方気象台予報課内

日本気象学会中部支部公開気象講座事務局 木村吉宏あて

申込方法: 郵便葉書またはFAX 052-751-4642で, 「第3回テキスト」と明記し, ① 郵送先住所・氏名, ② 申込部数をお知らせ下さい。

送金方法: 郵便振替 (テキスト送付時に振替用紙を同封します)